

生き・活き



発行
 尼崎市立 地域総合センター上ノ島
 指定管理者
 社会福祉法人いきいきのびのび
 〒861-0812 尼崎市南塚口町 8-7-25
 ☎ 06-6429-7640
 📠 06-6429-7644
 🌐 kaminoshima.org
 📧 info@kaminoshima.org

かみのしまピース 21 講演会



『絵本で、何ができるか。』

日 時: 8月28日(水) 午後1時30分~3時 ※受付:午後1時~
 場 所: センター(集会室) ≪土足厳禁≫

※ 備え付けのスリッパをご利用いただくか、上履きをご持参ください。

定 員: 60人(先着) 対 象: テーマに興味のある方(小学生~大人の方)

申込期間: 8月5日(月)~定員に達するまで

申込方法: センターへ来館・電話・ファクスにてお申込みください。

共 催: いくしま人権協会・部落解放同盟上の島支部

そ の 他: あま咲きコイン事業 SDGs ポイント対象の事業(50ポイント付与)

◎要申込 ◎参加無料 ◎手話通訳あり



【主な作品】

「じごくのそうべえ」(童心社)

「なきむしせいとく」(童心社)

「のら犬ボン」(くもん出版)

「いもさいばん」(講談社)



講師

たじま ゆきひこ
田島 征彦さん
 (絵本作家)

短期講座 楽しい絵手紙教室



日 時: 9月6日(金)~10月4日(金)毎週金曜日 全5回
 各回 午後1時~3時

場 所: センター(中会議室)

対 象: 市内在住の成人14人(先着)

※全日程受講可能な方対象

参加費: 無料(但し初回到画仙紙ハガキ代220円が必要)

申込み: 8月5日(月)~23日(金)の期間に、センターへ来館
 または電話にてお申込みください。



ハートフルシネマ (人権啓発映画を観よう!)

内容: 人権啓発映画の上映
 および講師派遣による講話

人権啓発映画 ※約34分
 『障がい者と共に働く
 ~合理的配慮と共生社会~』

日 時: 9月11日(水) 午前10時~11時30分

場 所: センター(集会室)

講 師: 人権問題啓発指導者(社会教育課より派遣)

対 象: テーマに興味のある方

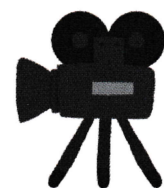
定 員: 30人(先着) ※事前予約制

定員に達していなければ当日参加可

申込み: 8月19日(月)~センターへ来館・電話・ファクスにて
 お申込みください。

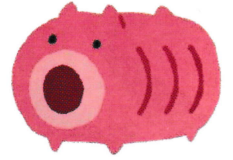
そ の 他: あま咲きコイン事業 SDGs

ポイント対象の事業(50ポイント付与)





8月の事業案内



◀ すこやかクラブ(子育て世帯居場所) ▶

「ちいちゃんのえほんひろばと 敬老の日のプレゼントを作ろう！」 少し早めの

日時：8月9日(金)午前10時～11時

内容：敬老の日のプレゼント作りとえほんのよみきかせ。

場所：すこやかルーム(1階/土足厳禁)

講師：川面 かわめん ちづえ 千鶴江さん

対象者：0歳児から就学前の乳幼児とその保護者

定員：5組(先着)

◎無料 ◎予約不要

絵本講師の川面 千鶴江さん(通称:ちいちゃん)による絵本の読み聞かせを行います。お子さんと一緒にたくさんの絵本に触れてみませんか?子どもの頃に読んだことのある絵本とまた出会えるかも♪

※原則毎月第2金曜日の午前10時～11時で実施予定!!

「プール遊び」始めます♪

実施日：7月26日(金)

8月2日(金)・23日(金)・30日(金)

9月6日(金)・13日(金)

実施時間：午前10時～11時30分

場所：グラウンド

※着替えは「すのこ」の上でお願いします。

※オムツが取れていないお子さんは必ず「水遊び用のオムツ」を着用ください。

定員：特になし

※同時に3組まで
(利用時間は1組30分)



◀ 「スマホの使い方講座」 ▶

日時：8月30日(金)午後1時～3時

場所：会議室1・2

対象者：スマホの基本的操作にお困りの原則65歳上の高齢者。

定員：10人(先着)

参加費：無料

申込間：8月13日(火)～

定員に達するまで。

申込方法：電話、または来館にて。

※5人までキャンセル待ちで受付します。

※あま咲きコイン事業SDGsポイント対象の講座です。(50ポイント付与)

エフワンクラブ

◀ F-1club 異世代交流劇 ▶

『迷探偵桃三郎のゴーゴーウエスト』

日時：8月21日(水)午前11時～12時

場所：集会室

参加費：無料

申込方法：不要。どなたでもご参加できます。

◀ 高齢者食事サービス ▶

お弁当の「配食」

日時：毎週火曜日

地区内にお住まいの
独居高齢者等の方へ
週1回、お昼のお弁当の
「配食」(1食400円)
を行っています。



新規利用者
随時募集中

お悩み事をお聴きします

当センターでは皆さんのお悩み事を聴いています。お話を聴いて、ご助言をしたり、必要に応じて関係機関と連携したりします。相談内容の秘密は守りますのでぜひご利用下さい。



◀ 資源回収 ▶

8月24日(土)午前10時～

当日に指定の場所(黄色の看板)
周辺に出して下さい。

※事前のお預かりはできません。



かみのしま日記

～地域総合センター上ノ島でおこなった事業の一部をお届けします♪～



アメーバブログ
にて事業の報告を掲載中！
← QRコードを読み取ってチェック！
(URL: ameblo.jp/kaminoshimacenter/)

7月10日(水)人権問題講演会

『学ぼう！おとなにも子どもにも大切な「自尊心」について』

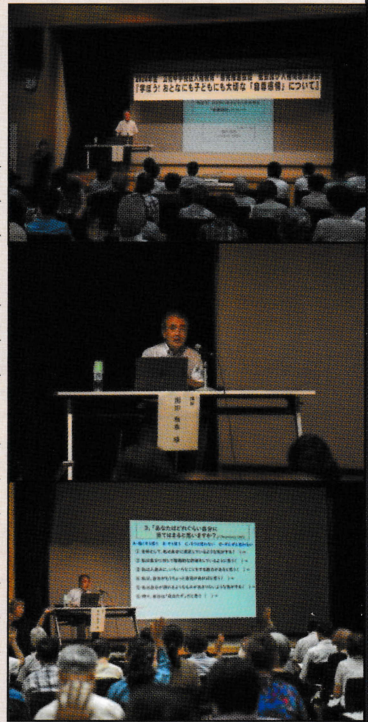
7月10日(水)午後2時より、人権問題講演会『学ぼう！おとなにも子どもにも大切な「自尊心」について』を開催しました。主催は当センターが事務局を務める立花中学校区人権教育・啓発推進会議で、67人の方にご参加いただきました。講師は園田雅春さん(元大阪教育大学教授・学級文化研究会代表)です。

まず最初に、『ほめることは必ずしも良いことではない』という話から始まりました。教育の現場では「良いところ探し」などがよく行われていますが、それと同時に「最近の子どもは折れやすい・打たれ弱い」ともよく聞かれます。踏ん張って立ち上がっていく、レジデンス(自己回復力・自己復元力)によって自尊心が育まれると説明されました。

自尊心とは、自分自身を基本的に価値あるものとする感情で、身近な他者(友人や同僚)から指摘されて気付きます。相手を裏切るわけにはいかないと思うようになり、相手も自分も大切にすることが、生きる意欲と人権感覚の源泉となります。これは、大人にも子どもにもとても大事なことです。

また、自尊心の反対語として「自己差別感情(どうせ…と思うこと)」についても説明されました。国立青少年教育振興機構『高校生の進路と職業意識に関する調査(2023)』によると、「自分はダメだ」と思ったことがある高校生の割合は、米国60.5%・中国51.4%・韓国48.8%に比べ、日本は78.6%となっているそうです。

自尊心の中には、被尊感情・自己達成感・自己有能感・自己肯定感・自己効力感・自己有用感・自己本来感・自己統制感・相互依存感などが含まれています。これらは全て人との関わりの中で育まれていきます。全てを持っている人はいませんが、どれか1つでも持っていれば前に進んでいける、一言で言えば“ガソリン”という言葉がピッタリだと説明されました。具体的な体験談や資料を交えながら、参加者自身の自尊心度を測定するなど、分かりやすく楽しい講演会となりました。



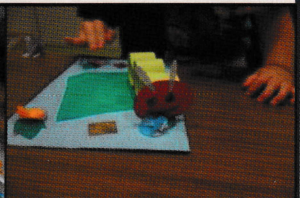
6月22日(土)
MAPPY「ゲーム大会」



6月26日(水)
健康教室「3B 体操」



7月3日(水)
七夕をたのしもう！



7月12日(金)
ちいちゃんのえほんひろば
はらべこあおむしを作ろう!!

わくわく TEL 6439-6969 保育園

プール・水あそび!

7月3日にプール開きを行いました。暑い時にはやはりプール(水)遊びが一番!水と触れているときは暑さも忘れて夢中に!乳児は沐浴をしている子、小さなビニールプールやたらいの周りでペットボトルなどの容器を利用して水あそびをしている子と、成長発達に合わせて水(お湯)に触れて楽しんでいます。容器から容器に水を移し替えたり、高いところから水を流して落ちてくるのを眺めたり、



小さな穴をいっぱい開けたペットボトルに水を入れたらシャワーのようになることを発見して、何度も水を入れたり、頭からかけて楽しんでいます。幼児クラスはホーム(異年齢)でプールを楽しんでいます。保育園で初めてのプールを楽しみにしていた3歳児。緊張の面持ちでしたが、少しずつ水をかけていき、慣れてくると笑顔が広がり、笑い声が響きわたっていました。4歳児になると積み重ねもあり、友達に確認しながら水を掛け合ったりやり取りを楽しんでいました。年長にもなると、できることを友達と見せ合い、顔をつたたりもぐったり、ダイナミックに遊んでいました。子どもたちにとって身近な水です。8月末まで水に触れながら水の性質を知っていただける機会をたくさん作ってきたいと思います。

8月のわくわくひろば(子育て支援)

わくわくひろばの内容は、いずれも1時間程度を予定しております。事情により内容など変更になる場合もありますので、ご了承下さい。参加を希望される方は、事前にご予約をお願いいたします。各実施日の1週間前くらいに、お電話、もしくは来園にてお申込み下さい。また、園庭開放は随時受け付けております。事前に園に連絡の上、ご利用ください。利用時間は9時30分～11時となります。
※事前に申し込みをされていない場合、準備等の関係上、参加・利用が難しい場合がございます。できる限り事前の連絡をお願いいたします。



7日(水)10:00～身体計測・子育て相談

看護師による身体計測を行います。
生後3か月のお子さまから参加できます。

8日(木)10:00～ピース21 絵本読み聞かせ(3～5歳児)

絵本を通して平和について考えてみませんか?

22日(木)10:00～水あそび

たらいやビニールプールを使っただけの簡単な水遊びです。
※着替えやタオルの準備をお願い致します。

29日(木)10:00～ちいちゃんのえほんひろば

絵本講師の川面千鶴江さんのお話会です。

8月コミュニティカフェ わくわく

(子育て中の方の対象となります)は、お休みさせていただきます。🌸

平和の集い

日時:8月9日(金)午後3時~4時頃
会場:センター



尼崎朝鮮初中級学校吹奏楽部の皆さん

事前申込は必要ありません

保育園児から高齢者まで、様々な世代が集まり、
平和について考える催しです。各世代の発表を
見て、聞いて、感じてもらえればと思います。

《内容(予定)》

参加無料

- ・吹奏楽演奏(尼崎朝鮮初中級学校)
- ・作品発表『平和のアート』
(わくわく保育園児)
- ・手話歌発表『ハナミズキ/一青窈』
(子ども手話教室受講生)
- ・平和の詩『これから』の朗読
(のびのび事業参加者)
- ・大型紙芝居『平和ってすてきだな』
(ちいちゃんのえほんひろば)

ちいちゃんの絵本紹介

ピース21に奪せて~平和と人権を考える~

今年も「平和絵本の貸出」を行います!

◆貸出期間:8月1日(木)~15日(木)

ぜひ読んでみてください

◆絵本は2冊まで、貸出期間は1週間です。



今回は、絵本講師の川面千鶴江さん(ちいちゃん)から田島征彦さんの平和に関する絵本をご紹介します。

『なきむし せいとく』作・絵:田島 征彦

じごくのそうべいでおなじみの田島征彦さんが40年以上通い続けてきた沖縄…。その著者が描く沖縄戦です。舞台は1945年の沖縄。

主人公は「せいとく」いつも泣いてばかりいるのでみんなから「なちがー(なきむし)」と呼ばれています。戦火が激しくなると父に続き兄も召集され、せいとくと母と妹は南の方に逃げます。この物語は第二次世界大戦中、日本で唯一地上戦があった所のおはなしです。私は戦後に生まれて、戦争の悲惨さは人に聞き学び、広島長崎の原子爆弾投下の悲惨さなどで知っています。世界はこれまで沢山の戦争をしてきました。しかし今もロシア、ウクライナやガザでの戦争が現実になり、ニュースで見るとつらくなる現状です。なぜ?戦争をやめないのか。罪のない子どもや力のない人々が殺されています。絵本の沖縄戦も同じです。家族は沖縄のガマという洞穴に逃げこみますが、子どもや赤ちゃんが泣き米軍に見つかり、なんと日本兵に殺されたのです。なんとというむごいことでしょう。せいとくは、お母さんが血だらけになり死んでいくのを見て、どんなに悲しかったことでしょう!1945年8月15日、日本は負け、戦争は終わりました。「戦争の苦しみ哀しみをいちばん知っているのはぼくたちなんだ」、唯一せいとくが救われたのは妹が生きていたことです。どんなにうれしかったことでしょう!しかし今もなお沖縄には米軍基地があり米軍の飛行機が飛んでいます。いつになれば沖縄から米軍基地がなくなるのでしょうか?辺野古への基地移転が進められていますが私は反対です。沖縄にいつまでも米軍基地があるなんて、日本はもっと安保条約のこと、日米地位協定のことそして沖縄住民の声を聴いてほしいと思います。この絵本をみんな読んで戦争のことを考え平和な世界を目指したいです!



地域のイベント 盆踊り

日時:8月16日(金)・17日(土)午後6時~10時
場所:塚口西第一公園

